

情報公開用文書（横浜労災病院で実施する医学系研究）

（多施設共同研究用）

西暦 2018 年 5 月 17 日作成

|                                   |  |
|-----------------------------------|--|
| <b>研究課題名</b>                      | 神奈川県合同輸血療法委員会による貯血式自己血輸血の将来予測  |
| <b>研究の対象</b>                      | 当院において、2013 年 1 月 1 日から 2017 年 12 月 31 日の間に、貯血式自己血輸血を受けた患者さん   |
| <b>研究目的<br/>・方法</b>               | 献血者の減少により、将来的な血液製剤不足が懸念され、自己血輸血の重要性が再認識されています。今回、神奈川県内の医療機関で行われている貯血式自己血輸血についてアンケート調査を実施して、実態の確認と今後の将来予測を行い、今後、どのように貯血式自己血輸血を促進していくべきかを検討します。将来の血液製剤不足の解消につながると考えています。 |
| <b>研究期間</b>                       | 倫理委員会承認日 2018 年 6 月 6 日～西暦 2023 年 3 月 31 日   |
| <b>研究に用いる<br/>試料・情報の<br/>種類</b>   | 電子カルテ、輸血部門システムより当該患者さんのデータ（性別、年代（5 歳刻み）、診療科、自己血採血日、自己血輸血日、自己血使用量、廃棄量）を抽出し、調査票（紙あるいはエクセルファイル）に記入します。  |
| <b>外部への<br/>試料・情報の<br/>提供</b>     | 神奈川県赤十字血液センターより、封書あるいはメールで調査票が各施設に送付されます。年齢データを 5 歳刻みの年代として、個人の特定制ができない情報とします。   |
| <b>外部からの<br/>試料・情報の<br/>取得と保管</b> | 調査票やファイルデータを封書の上、神奈川県赤十字血液センターに送付します。年齢データを 5 歳刻みの年代として、個人の特定制ができない情報とします。   |
| <b>研究組織</b>                       | 神奈川県合同輸血療法委員会（研究責任者：横浜市立大学附属市民総合医療センター 輸血部 野崎昭人 問い合わせ先：045-261-5656）   |

本研究に関するご質問・ご相談等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますので下記連絡先まで電話または FAX でお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象といたしませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはございません。

本研究の実施にあたっては、横浜労災病院倫理委員会の審査を受け、承認されております。

**問合せ先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：**

〒222-0036 横浜市港北区小机町 3211

横浜労災病院輸血部（研究責任者）佐藤 忠嗣

電話番号：045-474-8111（代表） FAX：045-474-8343